

平成 24 年 9 月 13 日

各 位

上場会社名 株式会社 デジタルデザイン
代表者名 代表取締役社長 寺井 和彦
(JASDAQ 市場 銘柄コード:4764)
問い合わせ先 取締役 経営管理グループ長 佐藤 真由美
TEL:06-6363-2322(代)

平成 25 年 1 月期第 2 四半期連結業績と前年同期実績との差異に関するお知らせ

平成 25 年 1 月期第 1 四半期連結累計期間(平成 24 年 2 月 1 日～平成 24 年 7 月 31 日)の当社連結業績につきまして、前年同期(平成 23 年 2 月 1 日～平成 23 年 7 月 31 日)の実績値に対して、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 1 月期第 1 四半期連結累計期間(平成 24 年 2 月 1 日～平成 24 年 7 月 31 日)の連結業績と前年同期実績値との差異 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
平成 24 年 1 月期第 2 四半期(前年同期) (A)	67	△35	△35	△45	△3,035.56
平成 25 年 1 月期第 2 四半期 (B)	159	18	22	△81	△1,696.72
増減額(B-A)	91	54	57	△36	—
増減率	136.1%	—	—	—	—

2. 差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から復興需要等もあり緩やかに持ち直しているものの、欧州の債務危機など金融不安の深刻化が懸念され、まだまだ予断を許さない状況にあります。このような状況の下、当社グループはソフトウェア分野に集中するため、連結子会社である株式会社ディーキューブを当社グループが入居している自社ビル賃貸事業に留め、モデリング技術を活用したシステム開発サービス及び自社ネットワーク製品を活用したシステム開発サービスの販売、法人の中でも高度な利活用が進むと考えるデジタル画像、映像に関連する処理技術のソリューション販売を中心に月単位での営業利益を確保する活動を優先してまいりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間におきましては、売上高 159,503 千円(前年同期比 136.1%増)、営業利益 18,979 千円(前年同期は営業損失 35,788 千円)、経常利益 22,037 千円(前年同期は経常損失 35,788 千円)となりました。また、訴訟につきましては、平成 24 年 6 月 22 日付で和解が成立し、これを以て株式会社アイ・エックス・アイが関わる係争はすべて解決いたしました。これに伴い和解金等の費用が発生したため、四半期純損失は 81,686 千円(前年同期は四半期純損失 45,658 千円)となりました。

3. 特別損失等の計上について

平成 23 年 6 月 21 日付で株式会社明光商会より受けました訴訟につきまして、平成 24 年 6 月 22 日付で和解が成立いたしましたため、和解金及び代理人弁護士への報酬として 99,013 千円を訴訟損失として、特別損失に計上いたしました。

以上